

1. 指定管理者名	公益財団法人多治見市文化振興事業団	
2. 指定期間	平成28年4月1日	～ 令和3年3月31日
3. 業務の範囲	(1) 公民館の利用許可に関すること。 (2) 公民館の維持管理に関すること。 (3) 利用料金の収受に関すること。 (4) 広く市民の生涯学習を推進するために必要な事業を行うこと。	

採点表										
評価項目		細目		配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	105%未満～95% 4点	・大ホール:41.2% (平均値比107.0%＝41.2%÷38.5%) ・研修室1:41.0% (平均値比 99.3%＝41.0%÷41.3%) ・研修室2:46.6% (平均値比103.8%＝46.6%÷44.9%) ・和室(1):29.3% (平均値比 89.6%＝29.3%÷32.7%) ・和室(2):25.6% (平均値比104.5%＝25.6%÷24.5%) ・料理実習室:10.5% (平均値比 92.9%＝10.5%÷11.3%)	4点	
					(新型コロナウイルスの影響度合いを加味し、2月までの利用率での比較) 平均値比(104%)=利用率(33.6%)÷平均値(32.2%) 上記(2)適用					
			②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	105%未満～95% 4点	・大ホール:19,441人 (平均値比106.6%＝19,441人÷18,243人) ・研修室1:6,727人 (平均値比 83.9%＝6,727人÷8,015人) ・研修室2:7,367人 (平均値比 86.1%＝7,367人÷8,554人) ・和室(1):5,354人 (平均値比 97.3%＝5,354人÷5,505人) ・和室(2):4,676人 (平均値比100.5%＝4,676人÷4,653人) ・料理実習室:1,122人 (平均値比120.5%＝1,122人÷931人)		
					(新型コロナウイルスの影響からH31.4月からR2.2月までの利用人数累計にH31.3月利用人数を含む) 平均値比(103%)=利用人数(延べ47,140人)÷平均値(45,903人) 上記(2)適用					
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点	年次報告書P58～P61参照(文化事業一覧) ○第30回養正公民館まつり(展示・バザー部門1回開催 延べ約1,050人、ステージ部門1回開催 延べ約650人) ○地域意識醸成事業(地域交流・連携事業一養正つながるプロジェクト) ・子育て支援事業「ひよこのひろば」計7回開催 延べ176人(3月は1回中止) ・養正・脇之島・市之倉・笠原中央公民館連携(4公民館)「ふれあい囲碁&将棋交流会」4回開催 延べ124人 ・養正健康フェスティバル2019 1回開催 85人 ・ころあったかクリスマス サンタさんからのおくりものメッセージ飾り 1回1か月開催 延べ約560人 ・ころあったかクリスマス サンタさんからのおくりものスペシャル「陶都楽友協会キッズコンサート」1回開催 90人 (※小学生ボランティア育成活動 5回開催 延べ20人) ・養正校区もちつき&かるた取り大会1回開催 約350人	仕様書以上 14点	・公民館まつり(展示・バザー部門)は、子どもから大人までたくさんの方が交流を楽しんだ。展示では体験コーナーを増やし、ステージ部門では、10団体に加え、公民館講座「声を出す健康法」、新規に「ザ・マジック」も参加して成果発表を実施できた。 ・「ひよこのひろば」は、育児において孤立しがちなママ、パパの不安を解消し、地域に慣れ、仲間づくりや楽しい子育てを支援する事業となった。 ・ふれあい囲碁&将棋交流会は、他の公民館参加者との交流を図りながら、日ごろ対戦しない相手との対局を楽しむことができた。 ・健康フェスティバルは、地域の健康づくりを目指し地域ボランティアと共に継続して実施している。 ・ころあったかクリスマス「キッズコンサート」では、小学生ボランティアが、事前準備から当日の司会、進行など活躍できた。			
					年次報告書P62～P75参照(文化事業一覧) ○子どもの大学:子ども大学通年講座 チャレンジ隊 6回開催 子ども延べ109人、地域ボランティア延べ40人 ・連携事業 多治見工業高校「夏のオープンキャンパス」「めざせ吹奏楽の星&サイエンスショー」 ・学童保育所、児童館、児童デイサービス施設関連 計7回開催 延べ275人 ・夏休み子ども・親子講座 3回開催 延べ95人、放課後「自主学习室開放日」通年実施 全47回開催 延べ389人 ○大人の大学:・サロン「お茶の時間ですよ」一年に渡り、毎週月曜日 38回開催 延べ1,616人 ・養正元気サロン(らくらく筋力アップ体操)通年21回開催 延べ966人、10歳若返る！ 声を出す健康法(合唱)4講座22回開催 延べ1,826人 ・ピアノの日 2回 40人、スポーツ講座 4講座 15回開催 延べ372人、大人の知的好奇心探索シリーズ古典の世界へ～「枕草子③」 ・秋の古窯めぐり「養正地区」他 6講座開催 延べ484人 ○養正公民館コンサート「T-cellos」1回開催 123人 ○養正つながるプロジェクト「養正小学校ふれあいランチ」「第26回戦争と平和展」「シニアカフェ」3講座開催 延べ347人					
(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点	年次報告書P62～P75参照(文化事業一覧) ○子どもの大学:子ども大学通年講座 チャレンジ隊 6回開催 子ども延べ109人、地域ボランティア延べ40人 ・連携事業 多治見工業高校「夏のオープンキャンパス」「めざせ吹奏楽の星&サイエンスショー」 ・学童保育所、児童館、児童デイサービス施設関連 計7回開催 延べ275人 ・夏休み子ども・親子講座 3回開催 延べ95人、放課後「自主学习室開放日」通年実施 全47回開催 延べ389人 ○大人の大学:・サロン「お茶の時間ですよ」一年に渡り、毎週月曜日 38回開催 延べ1,616人 ・養正元気サロン(らくらく筋力アップ体操)通年21回開催 延べ966人、10歳若返る！ 声を出す健康法(合唱)4講座22回開催 延べ1,826人 ・ピアノの日 2回 40人、スポーツ講座 4講座 15回開催 延べ372人、大人の知的好奇心探索シリーズ古典の世界へ～「枕草子③」 ・秋の古窯めぐり「養正地区」他 6講座開催 延べ484人 ○養正公民館コンサート「T-cellos」1回開催 123人 ○養正つながるプロジェクト「養正小学校ふれあいランチ」「第26回戦争と平和展」「シニアカフェ」3講座開催 延べ347人	期待以上 13点	・子ども大学は、地域ボランティアの協力を得て一年を通して異年齢グループによる体験学習講座を実施。 ・高齢者向けサロン「お茶の時間ですよ」は、地域ボランティアの支えにより、イベントや交流事業が充実しており、地域に開かれたサロンとして継続されている。 ・夏のオープンキャンパスは、モノづくりを通して高校生と小学生が交流する事業として人気が高く、お互いの成長に繋がっている。 ・多治見高校生徒によるサイエンスショーでは、新たに多くの小学生と高校生がサイエンスショーで交流する機会を創出できた。 ・養正元気サロンは、たじみハッピープラン健康づくり推進事業として継続開催し、地域の健康づくり推進員の協力と、大勢の地域住民の参加があった。 ・地元の若手の音楽家を支援するためのコンサート(兄弟によるチェロ演奏)を実施した。 ・サークル活動支援事業は、新たな企画「体験テラス」を活用して、気軽に体験できる機会を設けた。					
2	施設管理状況 (19点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	年次報告書P76(①清掃) 施設内清掃(基準:毎日)を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点	
			②保守・点検			年次報告書P76(②保守・点検) ・消防設備保守点検(基準:年2回)・・・年2回実施 ・空調機器設備保守点検(基準:年4回)・・・年4回実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
			③保安・警備			年次報告書P76(③保安・警備) 機械警備業務を委託して実施(毎日)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
			④小規模修繕			年次報告書P.77(④小規模修繕) 有償修理 全13件 総額510,217円	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			年次報告書P77(⑤危険箇所の把握) ・毎日3回(朝、夕方、閉館時)の巡視点検で、建物の屋内外と第2駐車場を一周し目視点検等を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。 毎日の点検から定期点検まで実施することにより、危険箇所の把握を職員間で共有している。		
		(2)その他管理業務の実施状況(9点)	①文書管理	9	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②3項目の合計点とする。	年次報告書P78(①文書管理) ・多治見市ファイリングシステムを活用し、適正文書管理を心がけている。 ・最新情報の文書を保管共有し、円滑な窓口業務や計画的な掲示などの情報提供に努めている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	6点	
			②環境への配慮			年次報告書P78(②環境への配慮) ・5Sの徹底による安全・安心・快適な施設づくりを実施している。 ・節電と暑さ対策一照明のLED化、室温湿度計の活用、こまめな消灯、扇風機・送風機の貸出活用による節電 年次報告書P78(③バリアフリー) ・高齢者の転倒や事故を防ぐため共有部に十分な広さと動線を確保している。 ・転倒事故防止のため、来場者の多い公民館まつり・コンサートでは、ホールと研修室を、土足可として対応している。 ・階段を使えない方、足の不自由な方の利用には、洋式化した1階の和室を紹介している。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。 ・入りやすい入口に思いやり駐車場を設け、高齢者や障がい者に配慮されている。		
			③バリアフリー				適正(普通) 2点			

2	施設管理状況 (6点)	(2)その他管理業務の実施状況(6点)	④備品管理	6	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②2項目の合計点とする。	年次報告書P78(④備品管理) ・大型楽器など利用団体の預かり備品は、年度毎に私有備品保管申請書の提出依頼をし危険物でないことを確認している。 ・料理室の器具備品は利用ごとに整頓を行い、利用者向けの写真表示と一覧表を作成し活用している。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。 ・煩雑になりがちな料理室の器具備品は写真表示や配置表で、利用者に分かりやすく管理されている。	4点	
			⑤個人情報保護			・多治見市文化振興事業団の情報セキュリティに関する指針、個人情報保護方針に基づき実施している。 ・個人情報の外部流出防止に努め、情報提供時には必ずご本人から事前承諾を得ている。 ・裏紙利用は個人情報が無いことを確認し、紙ベースの個人情報やUSBメモリーは鍵付きキャビネットで保管している。 ・個人情報は必要最小限にし、取材時の顔写真等の掲載については事前承諾を得ている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。 ・人目につかない箇所 で管理保管されている。		
			⑥事故等への対応		0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	・10月に1件、11月に2件の救急搬送の事例あり。	事故なし・対応に不備なし 0点		いずれも対応は適切であり、事例発生後に職員を対象とした救急救命講習会を実施し、今後の対応に備えている。
3	当該施設の経営状況 (5点)		①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入21,687,943円÷支出21,419,634＝101%	105%未満～100% 4点	指定管理者委託料の範囲内で適正に事業が行われている。	4点	
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	① ホールのピアノを弾いてみたい【対応1】年2回「ピアノの日」を開講し1組1時間枠として幅広い利用があった。 ② 毎週使用できる活動場所を探している【対応2】相談に応じ、新規定期利用団体として迎えた。 ③ 子どもボランティア活動を継続してほしい【対応3】次年度もクリスマスイベントで子どもボランティア活動を計画。 ④ 毎年公民館まつりで多中生に参加してほしい【対応4】多治見中学校生徒ボランティア「輝き隊」へ依頼。 ⑤「養正公民館まつり」のバザーの販売場所を展示会場内に変更できないか【対応5】体験コーナー・手作り品販売コーナーを増設。 ⑥ 自分で育てた花の苗を公民館で使ってほしい【対応6】公民館の花壇に植えた。 ⑦ 姉妹都市であるテラポート市から来日した学生の昼食・交流所として『歓迎する気持ちを表す受入協力』の依頼【対応7】ウェルカムボードの設置、万国旗の飾りなどの設営協力。日本らしさの演出として「折り紙」講座の講師と受講生による作品展示を依頼し、おもてなしを実施。 ⑧ 総合学習型 児童デイサービス「みどりのさと」から、障がい者スポーツ巡回卓球教室を共催で行いたい。 【対応8】秋と冬に2回開催し、障がいの有無に関わらず小学生と中学生が卓球で交流できた。 ・⑨「養正健康フェスティバル2019」でダンスを披露したい【対応9】目玉企画として地域ダンスサークルへ出演依頼。	期待以上 9点	窓口対応や利用者向けアンケートより要望を適切に把握し、対応できている。 児童デイサービス「みどりのさと」の共催事業の障がい者スポーツ巡回卓球教室は、障がいを持つ子どもと健常な子どもの交流を実現している。	9点	
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	・苦情は特になし。苦情に繋がりやすい駐車場案件について、以下のことに取り組んでいる。 ・多勢、長時間の利用者には、公共交通機関を案内している。中庭への駐車は、混雑による活動中の移動が発生することを周知し第2駐車場の利用も勧めている。 ・公民館まつり、コンサートなどのイベント時は、養正小学校グラウンドを借りて事前対策をしている。 ・中庭をイベント会場として(星空観望会など)を開催する場合、定期利用団体へ事前連絡し、駐車場不足などに配慮している。夜間の活動団体で駐車場の混雑情報を希望する方へ次回利用日の混雑状況を伝えている。	苦情なし・適正(普通) 4点	苦情なし		4点
			(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	・安心・安全・行き届いた衛生管理に努め、いつでも快適にご利用いただける施設を目指している。 ・公共施設点検マニュアルの目的に沿って施設の管理と地域ニーズに沿った改善を進めている。 ・省エネ・環境負荷軽減を目指し更新されていない照明や誘導灯、非常灯などのLED化を計画的に実施している。 ・利用者参加型の防災訓練、避難訓練・AED講習を実施し、救急対応や地域防災意識の向上に努めている。 ・子どもから大人まで、利用しやすい図書コーナーを作り利用の向上に努めている。(大活字本の購入、絵本の充実と紹介、季節行事に合わせた図書展示、読み聞かせボランティアとの連携 等) ・地域ボランティアや地域リーダーを育成する事業展開、地域の将来の担い手となる小学生と中学生ボランティアの活躍の場をより多く創出し、高校生や社会人になってからも地域活動へ参画する人材育成に努めている。 ・高齢者が地域において健康で安心して暮らせるよう、第2次たじみ健康ハッピープランに基づいた健康づくりの推進や 交流の場を多く創出している。 ・職員は施設に求められる変化と利用者のニーズに合う事業企画を地域住民とともに考え、実行している。 ・地域の防災・減災力をテーマに顔の見える関係づくり、子どもから大人まで安心して暮らせるまちづくりを地域共に目指している。	期待以上 14点	・より良い施設運営・事業実施のための提案がされている。 ・先輩ママボランティアの活躍の場の提供(読み聞かせ・子育て相談など)。 ・地域ボランティアの育成支援事業の継続、地域リーダーの発掘・育成の機会 ・子どもたちが企画から参画できる事業の推進。(小学生子どもボランティア・多中「輝き隊」、高校生ボランティア) ・サークル化を見据えた事業の推進を図り、新たな利用者の開拓。(軽スポーツや健康づくりを対象としたサークル等) ・地域の防災・減災力向上をテーマに顔の見える関係づくり、子どもから大人まで安心して暮らせるまちづくりを目指す。 ・新型コロナウイルスの影響により、今まで通りに開催できなくなった事業に対して「新しい生活様式」での開催に向け取り組んでいる。 ・安全安心を目的とした、新型コロナウイルス感染防止対策が適正に実施されている。	14点	
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3			遅れ・不備なし 減点なし		0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3			指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		0点	
合計					##	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				合計86点
							全体的な評価 ・幼保小中高との地域団体との連携が密にできている点は特に評価できる。 ・地域ボランティア、学生の活躍の場の提供が良くできている。 ・設備の故障等に対しては迅速な修繕を行っている。 ・利用者の要望や苦情に真摯な態度で対応し、迅速に処理している。 ・全体的な施設の管理運営については、良好に行なわれている。			極めて良好